



## 留学だより Vol. 3

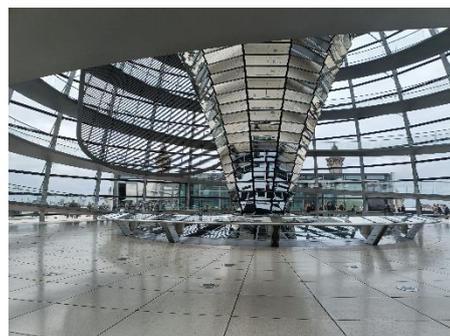
こんにちは。YFUというエージェントでドイツのミュンヘンに留学中の松木です。ドイツは少し肌寒くなり、落ち葉が見られる季節になってきました。今月はベルリン旅行などについて書こうと思います。

### ◎ベルリン

ドイツに留学すると決めたときから行ってみたかったベルリンに行きました。ミュンヘンから北に5時間ほど電車で揺られ、ついたのは夜の9時ごろでした（ドイツの電車はいつも遅れます）。Berlin Hauptbahnhof（中央駅）はとても大きく、夜だったのでよく見えませんがドイツの首都に来たと実感しました。4日滞在したのですが、観光名所や行きたいところがたくさんあり、もちろん全てを回ってみることはできませんでしたが、歴史的に有名な場所や観光名所に行くことができました。その中から特に印象的だったものを紹介します。

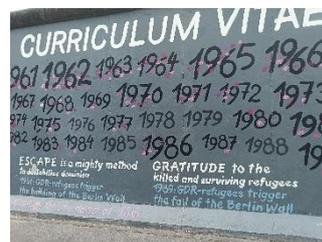
#### ・ Bundestag（国会議事堂）

ドイツの国会議事堂です。形自体は日本と似ているようにも見えるのですが、一番の違いは、屋上にガラスでできた展望台があることです。予約すれば中に入ることができ、屋上からの眺めを堪能できます。私も展望台に行ってきました。パスポートを忘れてしまい入れるかわからなかったのですが通してくれました。屋上からは、電波塔やベルリン市内を見渡すことができました。



## ・ Berliner Mauer (ベルリンの壁)

ベルリンで一番くらいに有名なベルリンの壁を見てきました。東西ベルリンを区切っていた有名な壁で、1989年に壊されました。ベルリンの壁はベルリン市内何か所かで見ることができますが、壁のペイントで人気なイーストサイドギャラリーに行きました。教科書などに載っている壁もありました。日本っぽいペイントがあるなあと思い、確認すると日本人によって描かれたものもありました。また、壁を越えようとして亡くなった人の写真や経歴も書かれており、何が起こったのかよくわかる展示になっていました。ベルリンの壁の破片が売られていたので、記念に買いました。



## ・ Jüdisches Museum Berlin (ユダヤ博物館)

ベルリンにはホロコーストを伝える記念碑やモニュメントがたくさんありますが、ホストファミリーにお勧めされ、この博物館に行きました。館内には、ホロコーストの歴史だけでなく、古代の石碑や聖典、美術も展示されていました。ホロコーストのコーナーにはユダヤ人を迫害するために制定された数百もの法律や何人の人が殺されたかなどの資料が豊富にあり、興味深い展示でした。衝撃的な内容も多く、日本の授業だけではわからなかったことも知ることができてよかったです。



←実際の法律

ホロコーストを伝えるモニュメント→



他にも街中の建物に大砲や銃で損傷した跡が残っていたり、第二次世界大戦で壊されたままの教会があったりと街を歩いてとても興味深かったです。東ドイツの地区の信号機は一風変わったかわいいデザインでアンペルマンと呼ばれていて人気があります。食事もおいしく、ベルリン名物のカレーヴルストを食べました。カレーがソーセージにかけていて、ちょうどよいスパイスでソーセージとのコンビネーションが最高でした。



教会



銃弾の跡



アンペルマン

### ◎Thüringen

ホストブラザーと二人でチューリゲン州のホストマザーの実家に泊まりました。チューリゲンも東ドイツの一部だったので、信号機は全てアンペルマンでした。

ホストブラザーの祖父が所有する数十年前のフォルクスワーゲンに乗せてもらいました。エンジンの音とレトロな車内が最高でした。ドイツには、Volkswagen, Mercedes-Benz, BMW, Audi などの有名な会社があるので、街を歩いているだけでも、レトロな古い車からスポーツカーまでカッコいい車を毎日見ることができます。

ホストブラザーとアーチェリーやエアガンで遊びました。歴史に興味があると言ったら、なんとお城に連れて行ってくれました。このお城はマルティン・ルターが新約聖書をドイツ語に翻訳したお城で、中に入ることはできなかったのですが、外からマルティン・ルターが翻訳をしていた部屋を見ることができました。車で行ったのですが、Autobahnではかなりのスピードで飛ばしていて、ドイツにいるなど感じました。



←ルターがいた部屋



## ◎Ingolstadt

同じ留学エージェントのメンバーとミュンヘンから1時間ほどのインゴルシュタットにアイススケートをしに行きました。タイ、アメリカ、ベトナム、中国から留学に来た7人と会いました。各自、自国の料理を持って行き多国籍な昼食を食べた後、アイススケートに行きました。日本でもアイススケートはやったことがあったのですが、いざやってみると全然できませんでした。現地の子どもに走っているぐらいのスピードで抜かされ、転ばないように耐えながら徒歩ぐらいのスピードで楽しみました。街に一つぐらいスケートリンクがあり、手軽に楽しめるのも寒いドイツならではのようです。

## ◎テスト

ドイツでもテストが始まりました。ドイツでは日本のようにテスト期間はなく、個々の教科が違う日程でテストをします。私は数学と化学とドイツ語のテストを受けましたが、結果はボロボロでした。成績は1～6で付けられて、1が最も良いのですが、すべて5でした。スマホを使って翻訳させてくれることもあるのですが、テストの内容は記述が多めで、内容も複雑なので大変です。数学では三角関数や対数指数のグラフだけをやっていて、化学ではアルコールや糖類などの有機化学をやっています。日本で学んだ記憶がないので、ドイツ語で新しい内容を必死になって勉強しなければいけません。

## ◎最後に

今月はベルリンをはじめとしてドイツのいくつかの都市に行くことができました。どこに行っても街並みが美しいのがドイツの魅力です。学校でも徐々に授業の内容を翻訳なしで理解できるようになりました。(そう感じているだけかもしれませんが。)0度を下回る日も増えてきたので、早く雪が降り、スキーがしたいです。留學生活中に新しいことをやろうと思っていたのですが、今月からボルダリングを始めました。ホストファミリーがよくやっているの、一緒にやっています。次回はドイツのクリスマスマーケットなどについて書こうと思っています。次回もお楽しみに。